

矢部中学校 学校だより

善遊善学

敬愛…人を大切にする生徒

克己…粘り強く取り組む生徒

創造…主体的に活動する生徒

令和元年度

12月13日

第15号

編集責任者 山口 浩史

修学旅行で有意義な体験がたくさんできました！

本校2年生5名が、12月4日(水)～6日(金)で修学旅行を行い、奈良や京都で歴史や文化に触れ、英語インタビューなどの有意義な体験をしてきました。

1日目の奈良では、たいへん親切で、ていねいに説明をされるガイドさんの案内で東大寺の大仏を見学したり、興福寺の五重塔や阿修羅像を見学したりしました。



子どもたちは、大仏の大きさに驚いたり、ガイドさんの説明に感心したりと奈良の歴史を深く学ぶことができました。京都と奈良との移動の際には、二モカやスゴカなどのICカードを自分たちで使用し、近鉄特急に乗車する体験もしました。宿泊先の宇多野ユースホテルでは、食事準備や反省会などで協力できました。また、尺八の生演奏があり、生徒を代表して光葉さんが尺八を実際に吹く体験をしました。



2日目は、班別自主研修を行い、自分たちで調べ学習した見学地を公共交通機関で巡りました。また、見学地では、外国の方へのインタビュー活動も行いました。夜には、プロジェクトマッピングのイベントが、二条城で行われていたため、当初の予定を変更してみんなで鑑賞しました。子どもたちは、その美しさに見とれていました。状況に応じて予定を変更できることも、少人数での修学旅行を行っている矢部中学校ならではのことであり、他校には絶対まねできない体験となりました。

3日目には、撚り房キーホルダーづくりを体験し、修学旅行のよい記念品ができました。その後、清水寺と三十三間堂を見学し、京都の伝統文化を満喫しました。この修学旅行のすべての活動が、たいへん有意義で思い出深いものとなりました。

1年生は、職場体験をがんばりました！

1年生は、12月5日(木)・6日(金)の二日間で職場体験を行いました。体験先として、八女市内の「やまぐち提灯」「喜多屋」「マクドナルド3号線八女店」「JA八女東支所」「ナフコ八女店」の5事業所に、ご協力いただきました。子どもたちは、路線バスの時間を調べ、最寄りのバス停から事業所までは徒歩で通いました。初めての体験でしたが、興味を持って意欲的に取り組み、仕事の大変さと素晴らしさを経験できました。体験先の事業所からも、子どもたちの頑張りを褒めていただく言葉が返ってきました。この経験を今後の進路学習に生かしてほしいと思います。



3年生は、保育体験とお茶の淹れ方教室を実施！

3年生は、12月4日(水)の午前中に、家庭科の授業で自分たちがつくったオモチャを持って、矢部保育所で保育実習を行いました。また、午後からは、栗原悠次さんを中心に、お茶の淹れ方教室を開催していただきました。



保育実習とお茶の淹れ方教室の感想を一部抜粋して紹介します。

○最初は、うまく話したり遊んだりできるか不安でしたが、保育士さんたちの言葉かけや行動を見て、臨機応変に対応できるようになりました。そして、今まで保育士さんたちから支えてもらって、ここまで成長できたことも改めて気づくことができ、本当によい経験になりました。(U・Hさん)

○世界三大飲料は、「お茶・コーヒー・ココア」と聞いてとても意外でした。実際にお茶を淹れてみると、湯飲みにリズムよく注ぐのが難しそうでした。抹茶は、悠次先生のようにうまく泡を立てられず、技がいるんだと思いました。今日もらったお茶で、家でも自分で淹れてみようと思います。(K・Sさん)